ブロッコリー

BROCCOLI, CALABRESE

(Brassica oleracea L. convar. botrytis (L.) Alef. var. cymosa Duch. and Brassica oleracea L. convar. botrytis (L.) Alef. var. italica)

ブロッコリー審査基準

. 審査基準の対象(Subject of these Guidelines)

この審査基準は、アブラナ科 (*Brassicaceae*) ブラシカ属 (*Brassica* L.) の、ブロッコリー変種 (*B. oleracea* L. convar. *botrytis* (L.) Alef. var. *cymosa* Duch. 及び *B. oleracea* L. convar. *botrytis* (L.) Alef. var. *italica*) 及びその交雑種の全ての品種に適用する。

- . 提出種苗(Material Required)
 -)種苗の形態 種子
 -)提出時期 審査当局が指定する時期
 -)数量 1,000粒

提出する種子は、発芽率、純潔率、含水量等保存に適したものであること。

-)提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
-)提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。
- . 試験の実施(Conduct of Tests)
 -) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
 -) 最低供試個体数 60個体(2区以上の反復区に分割すること)
 -) 栽培期間 2 生育周期であるが、区別性及び均一性の結果が決定的な場合は 2 回目を省略することができる。
 -)調査方法

調査個体数 特に指示がない限り、植物体 20 個体又は各個体から採取した部分 20 個とする。

調査時期等 特性表の調査方法欄にある(a)~(c)の記号を含む形質については、以下のとおり調査する。

- (a) 株、葉及び葉身の形質は、収穫期直前の十分に生長した株で調査する。
- (b) 葉、葉身及び葉柄の形質は、最大葉で調査する。
- (c) 花らい球の形質は、収穫期において、最初の萌芽に由来する頂 花らい球で調査する。
-)特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が申告し、方法等が十分に提示され、審査当局が合意した場合は特別な栽培試験を実施することがある。
- . 判定基準 (Standards for decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性(DUS)審査のための一般基準に基づくものとする。

他家受精品種の場合、許容される異型個体数は、同一の種類に属する既存品種の変異の幅との相対比較により判定する。

交雑品種の場合、供試個体数が60の場合、許容される異型個体数は2である。

近交系品種の場合、供試個体数が60の場合、許容される異型個体数は4である。

- . グループ分けに使用する形質(Grouping of Varieties)
 -) 茎の数 (形質1)
 -) 花らい球の縦断面の形(形質 18)
 -) 花らい球の色(形質 19)
 -) 収穫の早晩(形質 36)
 -)雄性不稔性の有無(形質38)
- . 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G: グループ分けに使用する形質

(*): 必須形質 QL: 質的形質 QN:量的形質

PQ:擬似の質的形質 (+):特性表の説明を参照

MG:植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS:植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG:植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

網掛け:種苗法施行規則第5条で定める願書(別紙様式第1号)に出願者が記載する 特性及び階級値

状熊区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、すべての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

お (St	階級 (Note)	
(日本語)	(English)	(Note)
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に

使用するよう留意する。

	状態 (State)	階級 (Note)
(日本語)	(English)	(Note)
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
サや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

. 特性表(Table of characteristic)

形質番号	U P O V	記	⊞ (Chara	》質 acteristics)	定義	調査	階	状 (Si	態 rate)	標準品種	備考
号	V	号	(日本語)	(English)	,	方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	
1	1	QL (*) (+)	茎の数	Plant: number of stems	収穫期直前の茎の数	観察 VG (a)	1 2	1 本 2 本以上	one more than one	ク゛リーンコメット	
2	2	QN (*)	草丈	Plant: height (at harvest maturity)	収穫期の草丈	測定 cm MS	3 5 7	低 中 高	short medium tall	中里早生 早生緑 中晩生緑	
3	3	QN (*) (+)	葉の姿勢	Leaf: attitude (at beginning of head formation)	花らい球の形成はじめ(出 らい期)における葉の着生 角度(姿勢)	観察 VG	3 5 7	半直立 水平 半下垂	semi-erect horizontal semi-pendulous	岡緑	
4	4	QN (*)	葉の長さ	Leaf: length (including petiole)	葉柄を含む葉の長さ	測定 cm MS (a) (b)	3 5 7	短 中 長	short medium long	岡緑 早生緑 中晩生緑	
5	5	QN	葉の幅	Leaf: width	葉の幅	測定 cm MS/ VG (a) (b)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	岡緑 グリーンコメット 中晩生緑	

形質番号	U P O V	記	开 (Chara	乡 質 acteristics)	定義	調査	階	状 (Se	態 cate)	標準品種	備考
号	V	号	(日本語)	(English)		方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	
6	6	QN	葉の切れ込みの	Leaf: number of lobes	葉の切れ込みの数	観察	3	少	few		
		(*)	多少			VG	5	中	medium	早生緑	
						(a)	7	多	many	中晚生緑	
						(b)					
7	7	PQ	葉身の色	Leaf blade: color	葉身の色	観察	1	緑	green	グリーンコメット	
		(*)				VG	2	灰緑	grey green	岡緑	
						(a)	3	青緑	blue green		
						(b)					
8	8	QN	葉身の色の濃淡	Leaf blade: intensity	葉身の色の濃淡	観察	3	淡	light		
				of color		VG	5	中	medium	ク゛リーンコメット	
						(a)	7	濃	dark	岡緑	
						(b)					
9	9	QN	葉身のアントシ	Leaf blade:	葉身のアントシアニン着	観察	1	無	absent		
			アニン着色の有	anthocyanin	色	VG	9	有	present	中晚生緑	
			無	coloration		(a)					
						(b)					
10	10	QN	葉身の周縁の波	Leaf blade: undulation	葉身の周縁の波打ちの強	観察	3	弱。	weak		
			打ちの強弱	of margin	弱	VG	5	中	medium		
						(a)	7	強	strong		
						(b)					
11	11	QN	葉身の周縁の鋸	Leaf blade: dentation	葉身の周縁の鋸歯の強弱	観察	3	少	weak		
			歯の多少	of margin		VG	5	中	medium		
						(a)	7	多	strong	中晩生緑	
						(b)					

形質番号	U P O V	記	(Characteristics)		/	調査	階	状 (S	態 tate)	標準品種 (Ex.Var.)	備考
号	V	号	(日本語)	(English)		方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	
12	12	QN	葉身の凹凸の強	Leaf blade: blistering	葉身表面の凹凸の強弱	観察	3	弱	weak		
			弱			VG	5	中	medium		
						(a)	7	強	strong		
						(b)					
13	13	QL	葉柄のアントシ	Petiole: anthocyanin	葉柄のアントシアニン着	観察	1	無	absent		
			アニン着色の有	coloration	色の有無	VG	9	有	present		
			無			(a)					
						(b)					
14	14	QN	葉柄の長さ	Petiole: length	葉柄の長さ	観察	3	短	short		
						VG	5	中	medium		
						(a)	7	長	long		
						(b)					
15	15	QN	花らい球の分枝	Head: length of	花らい球の基部の分枝の	測定	3	短	short		
		(+)	の長さ	branching at base	長さ(主茎を含まない。)	cm	5	中	medium		
				(excluding stem)		MS	7	長	long		
						(c)					
16	16	QN	花らい球の大き	Head: size	花らい球の大きさ(花らい	測定	3	小	small	ク゛リーンコメット	
		(+)	さ		球の高さ×花らい球の直	cm ×	5	中	medium		
					径)	cm	7	大	large	岡緑	
						MS					
						(c)					

形質番号	U P O V	記	Charact	乡質 acteristics)	定義	調査方法	階	状 (St	態 cate)	標準品種 (Ex.Var.)	備考
号		号	(日本語)	(English)		7374	級	(日本語)	(English)	(Ex. vai.)	
17		QN	花らい球の重さ	Head: weight	花らい球の重さ	測定	3	軽	light	ク゛リーンコメット	
						(c)	5	中	medium	早生緑	
						MS	7	重	heavy	岡緑	
						g					
18	17	PQ	花らい球の縦断	Head: shape in	花らい球の縦断面の形	観察	1	円形	circular		
		(*)	面の形	longitudinal section		VG	2	横広楕円形	transverse broad		
		(+)				(c)			elliptic		
		G					3	横楕円形	transverse		
									medium elliptic		
							4	横狭楕円形	transverse narrow		
									elliptic		
							5	三角形	triangular		
19	18	PQ	花らい球の色	Head: color	花らい球の色	観察	1	黄白	cream		
		(*)				VG	2	緑	green	中晩生緑	
		G				(c)	3	灰緑	grey green		
							4	青緑	blue green		
							5	紫	violet		
20	19	QN	花らい球の色の	Head: intensity of	花らい球の色の濃淡	観察	3	淡	light	極早生緑	
			濃淡	color		VG	5	中	medium	早生緑	
						(c)	7	濃	dark	岡緑	
21	20	QL	花らい球のアン	Head: anthocyanin	花らい球のアントシアニ	観察	1	無	absent		
			トシアニン着色	coloration	ン着色の有無	VG	9	有	present		
			の有無			(c)					

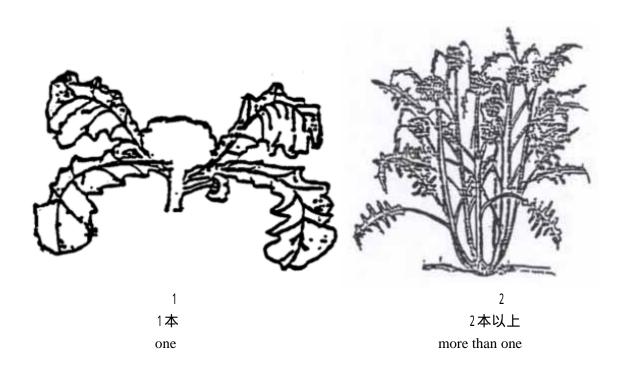
形質番号	U P O V	記	⊞ (Chara	美 (acteristics)	定義	調査	階	状 (Se	態 tate)	標準品種	備考
甹	V	号	(日本語)	(English)		方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	
22	21	QN	花らい球のアン	Head: intensity of	花らい球のアントシアニ	観察	3	弱	weak		
			トシアニン着色	anthocyanin	ン着色の強弱	VG	5	中	medium		
			の強弱	coloration		(c)	7	強	strong		
23	22	QN	花らい球のこぶ	Head: knobbling	花らい球表面のこぶ状の	観察	3	細	fine	グリーンコメット	
		(+)	の凹凸		凹凸の細小、粗大の程度	VG	5	中	medium	岡緑	
						(c)	7	粗	coarse	中晚生緑	
24	23	QN	花らい球のきめ	Head: texture	花らい球表面のきめの細	観察	3	細	fine	中晚生緑	
			の粗密		かさ、粗さの程度	VG	5	中	medium	岡緑	
						(c)	7	粗	coarse	中里早生	
25	24	QN	花らい球のしま	Head: firmness	花らい球のしまりの程度	観察	3	緩い	loose		
			ı)			VG	5	中	medium		
						(c)	7	固い	firm		
26		QL	花らい球の渦巻	Head:	花らい球表面の渦巻き形	観察	1	不明瞭	obscure		
			き形成の明瞭性	conspicuousness of	成の明瞭さ	VG	2	明瞭	obvious		
				spiral pattern		(c)					
27	25	QL	花らい球の包葉	Head: bracts	花らい球の包葉の有無	観察	1	無	absent		
			の有無			VG	9	有	present		
						(c)					
28		QN	花らい球の茎の	Peduncle: length	花らい球の茎の長さ	測定	3	短	short	ク゛リーンコメット	
		(+)	長さ			cm	5	中	medium	常緑	
						MS	7	長	long	中里早生	
						(c)					

形質番号	U P O V	記	形 質 (Characteristics)		定義	調査	階	状 (Si	態 tate)	標準品種	備考
号	V	号	(日本語)	(English)		方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	
29		QN	花らい球の茎の	Peduncle: thickness	花らい球の茎の太さ	測定	3	細	thin	ク゛リーンコメット	
		(+)	太さ			mm	5	中	medium	早生緑	
						MS	7	太	thick	岡緑	
						(c)					
30		QN	花らい球の茎の	Peduncle: hardness	花らい球の茎の硬さ	観察	3	軟	soft		
			硬さ			VG	5	中	medium	ク゛リーンコメット	
						(c)	7	硬	hard		
31		PQ	花らい球の茎の	Peduncle: color	花らい球の茎の色	観察	1	白	white		
			色			VG	2	淡緑	light green	ク゛リーンコメット	
						(c)	3	緑	green		
							4	帯紫	tinged with purple		
32	26	QL	側枝花らいの発	Plant: secondary	収穫期における側枝花ら	観察	1	無	absent		
			生の有無	heads (at harvest	い球の発生の有無	VG	9	有	present	中晚生緑	
				maturity)							
33	27	QN	側枝花らいの発	Plant: prominence of	収穫期における側枝花ら	観察	3	弱	weak	ク゛リーンコメット	
			生の強弱	secondary heads (at	いの発生の程度	VG	5	中	medium	岡緑	
				harvest maturity)			7	強	strong	中晚生緑	
34	28	QL	花の色	Flower: color	開花時の花色	観察	1	白	white		
						VG	2	黄	yellow		
35	29	QN	花の黄色の濃淡	Flower: intensity of	花色の黄色味の濃淡	観察	3	淡	light		
				yellow color		VG	5	中	medium		
							7	濃	dark		

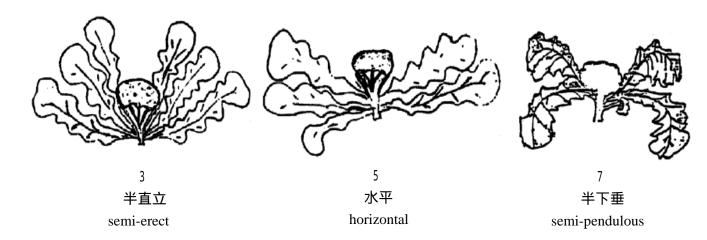
形質番号	UPOV	記		形 質 (Characteristics) 定 義		調査階		状 (Si	標準品種 (Ev Var)	備考	
号	V	号	(日本語)	(English)		方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	
36	30	QN	収穫の早晩	Time of harvest	収穫期(半数の個体が収穫	測定	3	早	early	早生緑	
		(*)		maturity (50% of	適期になる時期)	MG	5	中	medium	岡緑	
		G		plants)		月日	7	晩	late	中晩生緑	
37	31	QN	開花期	Time of beginning of	開花期(少なくとも一割の	測定	3	早	early	ク゛リーンコメット	
				flowering (50% of	小花が開花している個体	MG	5	中	medium	中晚生緑	
				plants with at least	が半数に達する時期)	月日	7	晩	late		
				10% of flowers)							
38	32	QL	雄性不稔性の有	Male sterility	雄性不稔性の有無	観察	1	無	absent		
		G	無			VG	9	有	present		

. 特性表の説明(Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 茎の数 Char.1 Plant: number of stems

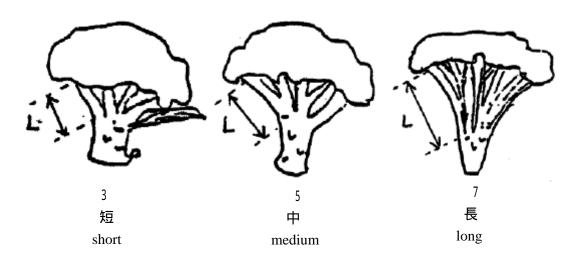


形質 3 葉の姿勢 Char.3 Leaf: attitude (at beginning of head formation)

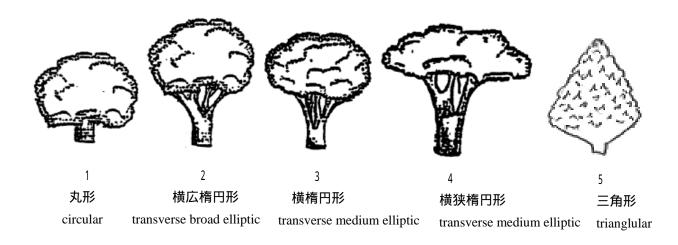


形質 15 花らい球の分枝の長さ

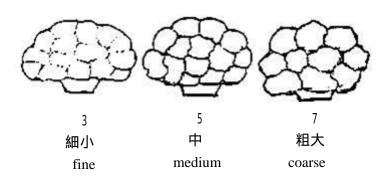
Char.15 Head: length of branching at base (excluding stem) semi-pendulous



形質 18 花らい球の縦断面の形 Char.18 Head: shape in longitudinal section



形質 23 花らい球のこぶの凹凸 Char.23 Head: knobbling この図は花らい球の側面を示す。lateral view



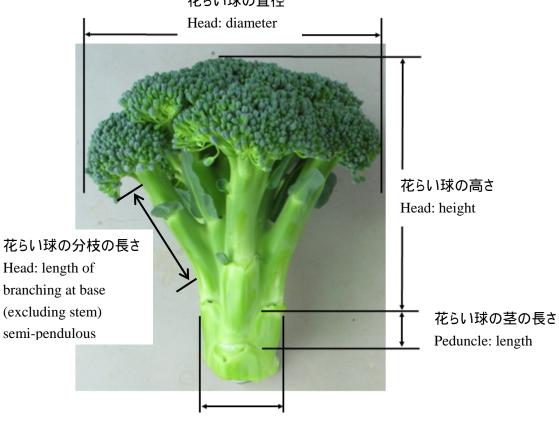
形質 15 花らい球の分枝の長さ

Char.15 Head: length of branching at base (excluding stem) semi-pendulous

形質 16 花らい球の大きさ Char.16 Head: size

形質 28 花らい球の茎の長さ Char.28 Peduncle: length 形質 29 花らい球の茎の太さ Char.29 Peduncle: thickness

花らい球の直径



花らい球の茎の太さ Peduncle: thickness